

## 義賢行者の名号塔

滝本 やすし

### 義賢行者

義賢は浄土宗の僧。天明六年に羽州(山形県)で生まれ、中部地方各地を巡錫した。富士山での修行後、天保十一年七月に戸隠を経て越後に入り、八月から越中に入った。立山以外での明確な足跡の記録がないため巡錫の経路は不明であるが、名号書や名号塔が残されている場所を辿ると、生地(光明寺、解脱庵)、魚津(大泉寺)、宮路、芦峠寺、石田(称名寺)、富山(見付来迎寺)、四方(医王寺)、小杉三ヶ(戒住庵)、放生津(光山寺、大楽寺、曼陀羅寺)、六渡寺(専称寺)、高岡(坂下町極楽寺、西福寺)、坂又(称名寺)、石動(大念寺)である。

そして九月二十四日に津幡を経て、九月二十五日に金沢に入った。『加賀藩史料』には、十一月六日に金沢の如来寺を出て松任に泊まり、七、八日に小松、九、十日に大聖寺までの足どりが記されている。金沢に四十日以上滞在して、ほぼ北國街道に沿って越前へ向かった。しかし津幡と金沢以外には義賢の名号書や名号塔は確認されない。

その後越前に入り大谷寺で修行されていたが、途中で体調を崩し福井の森殿寺で静養された。しかし回復することはなく、十二月六日に五十四歳で入寂された。義賢の葬儀を行った福井市の横山家には、義賢の葬儀記録や分骨が残されている。

義賢の墓標は明治二十九年、福田源三郎によって足羽一丁目の森殿寺に建てられた。しかし森殿寺は廃寺となり、足羽三丁目の真照寺に統合された。その後真照寺も廃寺となり、足羽一丁目の運正寺に統合された。そして森殿寺に建てられていた義賢の墓標は、有楽町の浄土宗教会へ移された。さらに浄土宗教会は狐橋二丁目に新しく建て直され、同時に義賢の墓標も現在地へ移された。浄土宗教会は現在、若杉一丁目の泉通寺が兼務されている。

### 富山県内の義賢名号塔など

新潟県上越市の関根家文書に、義賢の立山参詣について記されている。そして立山浄土山で修行した後は、魚津大泉寺に戻り、放生津へと向かっている。しかし他の巡錫地については不明な点が多く、巡錫経路もはっきりとしない。越中での最初の巡錫地は、越後に近い生地であろう。光明寺は廃寺になっており、跡地には一部の石塔が残されているのみである。本尊の阿弥陀如来や仏具などは長野市の智香寺念佛道場へ移されている。義賢の絵像名号書もこの中に含まれている。また生地では解脱庵墓地に、義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。解脱庵には義賢の名号書などは残されていない。

魚津では大泉寺境内に、自然石に義賢名号が刻まれた石塔が建てられている。義賢は魚津では大泉寺を拠点に布教活動を行ったが、大泉寺には義賢の名号書などは残されていないようである。

芦峠寺の閻魔堂前に、天保十一年銘の義賢名号塔が残されている。越後の関根氏の造立である。閻魔堂前には、もう一基名号塔が建てられていたそうであるが現存しない。芦峠寺共同墓地の入り口付近に、自然石の義賢名号塔が建てられている。また墓地内には義賢名号が刻まれた一般墓標が二基建てられている。たそうであるが、二基ともに現存しない。麓の宮路仏事会館には数多くの石仏や石塔が建てられており、その中に自然石の義賢名号塔がみられる。

西大森の浄土真宗本願寺派徳成寺境内に、自然石の義賢名号塔が建てられている。安政五年の常願寺川氾濫の時に、上流からこの近くまで流されてきたそうである。もとはどのあたりに建てられていたのであるか。

石田の称名寺跡に数基の石塔が残されており、その中に自然石の義賢名号塔がみられる。天保十三年の銘が刻まれている。

富山市梅沢三丁目の来迎寺墓地に、義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。来迎寺には義賢の名号書が残されている。

富山市中富居の路傍に角柱型の石塔が建てられている。正面上部に地藏座像が彫られ、その下に「三界萬靈」と刻まれている。右側面に義賢名号が刻まれ、嘉永五年の銘が入っている。

四方の医王寺門前に海石の義賢名号塔が建てられており、弘化二年の銘が刻まれている。医王寺の墓地内には、義賢名号が刻まれた一般墓標が五基建てられている。最も古いものは嘉永五年、最も新しいものは平成十八年造立である。医王寺やその檀家には、義賢の名号書は残されていないそうである。

富山市八幡の個人の墓地内に、笠付角柱型の石塔が建てられている。正面に観音立像が彫られ、裏面に義賢名号が刻まれている。義賢が越中を巡錫した天保十一年の銘が刻まれている。四方の近くであることから、医王寺に係するものではないかと考えられる。

小杉三ヶの戒住庵(竹林寺)跡にも笠付角柱型の石塔が建てられている。正面に地藏座像が彫られ、左側面に義賢名号が刻まれている。弘化三年の銘が入っている。戒住庵の本寺である正覚寺には義賢の名号書や名号塔などはみられないが、正覚寺を訪れたのであろうか。

放生津では、曼陀羅寺を拠点に布教活動を行った。光山寺境内に海石の義賢名号塔が建てられており、天保十四年の銘が入っている。光山寺には、義賢の弟子である義歎の木像と位牌が残されている。大乗寺と曼陀羅寺には義賢の名号書が残されており、曼陀羅寺には義賢の入寂絵像もみられる。曼陀羅寺墓地に建てられていた義賢名号塔が刻まれた一般墓標は、近年新しく建て直された。江柱庚申堂横と漁民義人塚に、海石の義賢名号塔が建てられている。江柱庚申堂横の名号塔は義歎の墓標である。

六渡寺の大渡り跡に、海石の義賢名号塔が建てられている。残欠をコンクリートで補修されている。すぐ近くの専称寺が関与されたのであろう。

高岡では、千木屋町の西福寺墓地に義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。坂下町の極楽寺墓地に義賢名号が刻まれた二基の一般墓標、同庭園内にも義賢名号塔が建てられていたそうであるが、いずれも現存しない。

坂又の北国街道沿いに、海石の義賢名号塔が建てられている。弘化四年銘が入っている。この場所は称名寺の跡である。

石動では、大念寺に義賢の名号書がみられる。大念寺の檀家にも義賢の名号書が残されている。

## 石川県内の義賢名号塔など

義賢が放生津から金沢へ向う際には、金沢から浄安寺、誓願寺、寿経寺等の住職が曼陀羅寺まで出迎えに訪れた。そして竹橋や倉見の念仏講中の一行が、加越国境で義賢を出迎えた。

津幡町倉見の路傍に、徳本名号塔と義賢名号塔が並んで建てられている。徳本名号塔は文政三年造立で、圓光大師御廟と刻まれている。義賢名号塔は天保十一年十一月六日と刻まれており、義賢が津幡を訪れた僅か四十日後の造立である。倉見には金沢の了願寺の檀家が多く、専修庵と称される浄土宗の道場もあり、浄土信仰の根強い地であった。専修庵は近年宗教法人登録を外し、廃寺となった。

津幡町竹橋の有声寺境内にも、徳本名号塔と義賢名号塔が建てられている。義賢名号塔は天保十三年に建てられているが、徳本名号塔の造立は明治二十八年である。

津幡町津幡平谷にある平知度塚に、自然石の義賢名号塔が建てられている。もとは麓の旧街道沿いに建てられていたもので、嘉永三年銘が刻まれている。津幡町中須加の共同墓地に、義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。天保十二年造立である。

金沢市芳齋二丁目の広濟寺金沢出張所の墓地に、義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。昭和十一年の造立である。広濟寺は津幡町領家の浄土真宗東本願寺派の単立寺院である。

義賢が長期間滞在した金沢では名号塔や名号書などが多数確認されており、重点的に布教活動が行われたと考えられる。如来寺を最後に金沢を出たのであるが、如来寺には名号書や名号塔などは残されていない。

金沢では、玄門寺、法船寺、浄安寺に、天保十四年銘が刻まれた義賢名号塔が建てられている。法船寺の名号塔は晃蒼、浄安寺の名号塔は安譽の銘が刻まれている。いずれも当時の住職による造立であることがわかる。

念西寺の義賢名号塔は、左側面に「南無地藏大菩薩」と刻まれている。念西寺は創建当初は石造地藏立像を本尊とし、念西庵と称した。その後木造阿弥陀

如来座像を本尊として念西寺となった。檀家の奥泉家の一族によって嘉永四年に建てられている。

成学寺墓地に、義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。明治三十六年の造立である。

米泉町の慶覚寺跡に、自然石の義賢名号塔が建てられている。慶覚寺は玄門寺末寺の尼寺であった。

金沢市横川二丁目の共同墓地に、角柱型の義賢名号塔が建てられている。嘉永五年銘の大きな名号塔であり、もとは寺院の入り口に建てられていたのではないかと考えられるが、旧所在地を確認できない。

### 福井県内の義賢名号塔など

越前でも義賢の詳細な巡錫経路は不明であるが、大谷寺での修行中に体調を崩し、福井の森厳寺で入寂されたことが確認される。大谷寺やその周辺には、義賢の名号書や名号塔などは確認されない。

三国の月窓寺墓地入り口に、自然石の義賢名号塔が建てられている。義賢は越前へ入った際に、最初に三国を訪れたのであろうか。

武生の善精院に義賢名号書が残されていることから、大谷寺へ行く前に正覚寺で布教活動を行ったのではないかと考えられる。

南越前町八乙女の路傍に、自然石の義賢名号塔が建てられている。近くの湯尾や今庄には複数の浄土宗寺院があるが、新道の真福寺が関係しているのではないかと推測される。このあたりまで巡錫したのであろうか。

福井では安養寺墓地に、義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。左側面に梵字光明真言が刻まれた特異なもので、当時薬草業を営んでいた駒屋によって明治二十八年に造立されている。

泉通墓地に大きな無縁塔が建てられている。天保十四年造立で、正面に義賢名号、左側面に祐天名号、右側面に運正寺典禪名号が刻まれている。同墓地内にも、義賢名号が刻まれた一般墓標が建てられている。

義賢の墓標は明治二十九年に造立され、現在は浄土宗教会へ移設されている。総高四メートルほどの立派な墓標で、義賢名号が刻まれている。



54 義賢木像 金沢市浄安寺



50, 51 義賢名号印施 金沢市浄安寺より幕末頃配布



25 義賢名号書 射水市曼陀羅寺



36 義賢名号書 小矢部市大念寺



69 義賢名号書 福井市泉通寺



62 義賢絵像名号書 金沢市念西寺



59 徳本義賢位牌 金沢市成学寺



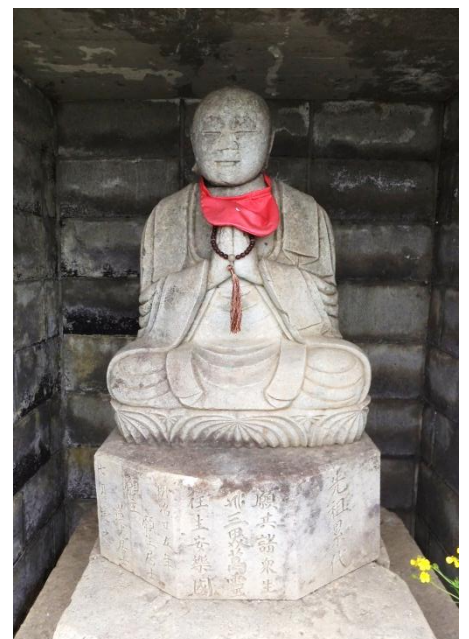
74 義賢墓標 福井市浄土宗教会



26 義賢入寂絵像 射水市曼陀羅寺



22 義歆(義賢の弟子)木像と位牌 射水市光山寺



76 明賢(義賢の弟子)造立石地藏 福井市



石川県義賢資料 ●名号塔 ◎名号書 ○その他の資料

40	穴水町川島町	裏本家			◎絵像名号書 金沢から持ち込まれた
41	津幡町倉見	路傍	天保11年	1840	●
42	津幡町津幡平谷	平知度塚	嘉永3年	1850	●明治期の道路拡張に伴い旧街道より移動
43	津幡町竹橋	有声寺境内	天保13年	1842	●
44	津幡町中須加	共同墓地	天保12年	1841	●一般墓標
45	金沢市東山1丁目	了願寺			○
46	金沢市東山2丁目	玄門寺			◎
47	同	同境内	天保14年	1843	●
48	金沢市東山2丁目	誓願寺			◎
49	金沢市芳斎2丁目	広濟寺墓地	昭和11年	1936	●一般墓標 津幡町英田広濟寺の金沢出張所
50	金沢市小立野2丁目	県立図書館			◎絵像名号札(浄安寺印施)
51	同	同			○名号札(浄安寺印施)
52	金沢市菊川2丁目	覚源寺			◎
53	金沢市中央通町	法船寺境内	天保14年	1843	●
54	金沢市寺町5丁目	浄安寺			○木像
55	同	同			○徳本義賢位牌
56	同	同			◎絵像名号書
57	同	同境内	天保14年	1843	●
58	金沢市野町1丁目	成学寺			◎
59	同	同			○徳本義賢位牌
60	同	同墓地	明治36年	1903	●一般墓標
61	金沢市野町2丁目	大蓮寺			◎
62	金沢市泉2丁目	念西寺	天保12年	1841	◎絵像名号書
63	同	同門前	嘉永4年	1852	●左側面に「南無地藏大菩薩」
64	金沢市米泉町	慶覚寺跡	年号なし	----	●玄門寺末寺
65	金沢市横川2丁目	共同墓地	嘉永5年	1853	●

福井県義賢資料 ●名号塔 ◎名号書 ○その他の資料

66	坂井市三国町神明	月窓寺墓地	年号なし	----	●
67	福井市足羽1丁目	安養寺墓地	明治27年	1894	●一般墓標 左側面に梵字光明真言
68	福井市足羽1丁目	運正寺	年号なし	----	◎
69	福井市若杉1丁目	泉通寺			◎
70	同	同			◎
71	同	同墓地	天保14年	1843	●正面義賢、左側面祐天、右側面典禪の名号
72	同	同			●一般墓標 阿弥陀種子あり
73	福井市	泉通寺檀家	年号なし	----	◎泉通寺檀家に名号書5幅あり
74	福井市狐橋2丁目	浄土宗教会	明治29年	1896	●義賢墓標
75	福井市	個人宅			○入寂絵像
76	福井市北堀町	路傍			○明賢(義賢の弟子)造立石地藏
77	越前市京町	善精院			◎
78	南越前町八乙女	路傍	年号なし	----	●



01 黒部市生地 解脱庵墓地



03 魚津市諏訪町 大泉寺境内



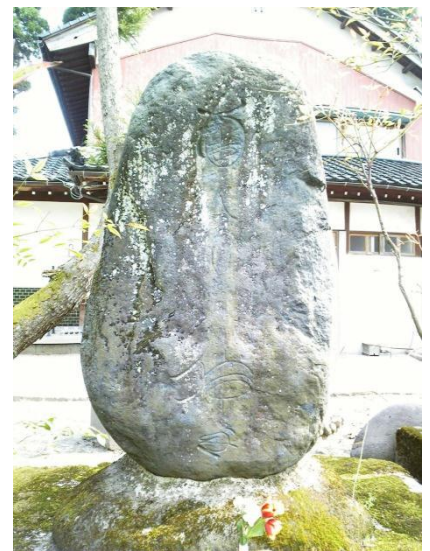
04 立山町宮路 仏事会館



05 立山町芦峯寺 閻魔堂前



07 立山町芦峯寺 共同墓地



10 立山町西大森 徳成寺境内



11 富山市四方西岩瀬 医王寺門前



12 富山市四方西岩瀬 医王寺墓地



13 富山市四方西岩瀬 医王寺墓地





14 富山市四方西岩瀬 医王寺墓地



15 富山市四方西岩瀬 医王寺墓地



16 富山市四方西岩瀬 医王寺墓地



17 富山市八幡 個人墓地



19 富山市梅沢 来迎寺墓地



20 富山市中富居 路傍



21 富山市石田 称名寺跡



23 射水市八幡町 光山寺境内



27 射水市立町 曼陀羅寺墓地



28 射水市中央町 路傍



29 射水市湊町 漁民義人塚



30 射水市庄西町 路傍



31 射水市三ヶ水源町 戒住庵跡



35 高岡市千木屋町 西福寺墓地



37 小矢部市坂又 称名寺跡



41 津幡町倉見 路傍



42 津幡町津幡平谷 平知度塚



43 津幡町竹橋 有声寺境内



44 津幡町中須加 共同墓地



47 金沢市東山 玄門寺境内



49 金沢市芳斎 広濟寺金沢出張所



53 金沢市中央通町 法船寺境内



57 金沢市寺町 浄安寺境内



60 金沢市野町 成学寺墓地



63 金沢市泉 念西寺門前



64 金沢市米泉町 慶覚寺跡



65 金沢市横川 共同墓地



66 坂井市三国町神明 月窓寺墓地



67 福井市足羽 安養寺墓地



71 福井市若杉 泉通寺墓地



72 福井市若杉 泉通寺墓地



74 福井市狐橋 浄土宗教会



78 南越前町八乙女 路傍